



2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

Weekly Report Niigata



2016~17 年度
新潟ロータリークラブ会長
宇尾野 隆



新潟 RC10 月第 1 例会 (2016.10.4) No.3153

- (1) 「君が代」 斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱
- (2) 宇尾野 隆会長挨拶

米山梅吉について

今月は、「米山月間」でありますので、米山記念奨学会にその名前が付いております米山梅吉氏のお話をさせていただきたいと思います。米山記念奨学事業という名前が付いていますが、この事業は米山梅吉氏が創設した事業ではありません。米山梅吉氏が亡くなった後、東京 RC が米山氏を偲んで、その志を継ぐ形で創設した事業であります。米山梅吉氏は、東京 RC の創設者の 1 人であり、日本のロータリーの父と呼ばれている人物であります。1868 年、東京芝田村町(港区新橋)で米山梅吉は、父・大和国高取の藩士、和田竹造、母・静岡三嶋大社神官の娘、の三男として生まれました。4 歳の時に父の死により、母の郷里三島に移ります。幼少より神童と呼ばれた英才で、11 歳の時に隣村の旧家米山家の養子に望まれ、米山家に入ります。1881 年、13 歳で沼津中学に入学しましたが、15 歳のとき、友人達と図って卒業を待たずして上京します。17 歳の時に、東京府吏員採用試験に合格、その頃より渡米を志して、青山の東京英和学校(青山学院大学の前身)に入学しました。19 歳で、銀座福音会英語学校(キリスト教の一派)に就学し、その年 1887 年の末、20 歳で渡米しました。渡米後、サンフランシスコ福音会宿舎でアメリカ生活を始め、皿洗いの仕事をしながら、オハイオ州のウェスレアン大学に進み、ニューヨークのシラスキューズ大学に転じて、米国で 8 年間、過ごしますが、その間 1893 年に開催されたシカゴ万国博覧会の日本館で通訳として働いています。その後、アメリカの知識を持ち、ハイカラで身だしなみ良く、礼儀正しい堂々たる日本紳士として帰国しました。帰国後、28 歳で結婚し日本鉄道会社に入社しましたが、井上馨の口利きで、1897 年に三井銀行に入行しました。井上馨の紹介、アメリカ大学卒、英語堪能、演説上手、見栄えよしで、トントン拍子に出世、横浜支店長、大阪支店長を経て、1909 年には、三井銀行常務取締役役に就任しています。1917 年 10 月に、目賀田種太郎男爵を団長とする政府派遣財政経済委員の一員として渡米、1918 年の正月を福島喜三次宅という人の家で過ごすこととなります。福島喜三次は、三井物産のダラス支店に赴任しており、ダラス RC のメンバーでありました。福島喜三次は日本人初のロータリアンであります。

この時、米山梅吉は、福島喜三次から、ロータリーの話聞き、生来の奉仕の心に火が付いたようであります。1920 年 1 月に福島喜三次が、帰国しました。その際ダラス RC のメリウェザー会長より、東京で RC をつくるように勧められており、その後、米山梅吉に相談、梅吉が特別代表となり、その年の 10 月 20 日に 24 名のチャーターメンバーが集まり、東京の銀行倶楽部で東京 RC の設立総会が開かれ、会長・米山梅吉、幹事・福島喜三次でスタートをしました。その後、米山梅吉は、ロータリー活動を続ける一方、信託銀行の創立に奔走し、三井信託銀行初代代表取締役社長に就任しています。また、財団法人三井報恩会の理事長に就任しています。これは、三井財閥が当時のお金で 3000 万円を出資し、社会・文化諸事業に貢献するために設立された会であります。また、青年時代に、東京英和学校に学び、福音会に指導を受けたことから、青山学院への思いは、特別なものであったらしく、初等科の創立に全額私財を投入し、校長に就任しています。ロータリー活動としては、1921 年、アジア初の RI 理事、1928 年、第 70 地区(日本全体)初代ガバナーを務め、日本のロータリーの発展に、努力をしました。本日は、日本のロータリー父・米山梅吉氏をご紹介させていただきます。

- (3) 100%出席バッチの贈呈
横村 正一君 9 年 斎藤庫之丞君 15 年
- (4) 誕生日お祝い贈呈 (10 名)
- (5) 結婚記念日お祝いの紹介 (16 名)
- (6) 織戸職業奉仕委員長より出前授業の企画について

日頃、職業奉仕委員会に特段のご配慮を賜り、厚く御礼を申し上げます。さて、標記の件について、2016-2017 年度 宇尾野会長方針は、「ロータリーを見つめ直し、地域に貢献を」をスローガンに掲げ、職業奉仕に関する事業の推進強化を図って参ります。これを踏まえ、当委員会は、職業奉仕プロジェクトの一環として、「出前授業」を企画立案し、この度、大学や専門学校への出張講義を開催致します。

1、職業奉仕プロジェクト名

「出前授業」 大学や専門学校への出張講義

2、目的

出前授業を行うことで、ロータリーの職業奉仕の理念に沿い、奉仕活動を通し、これから社会に出る学生の皆さんに、実社会の厳しさや楽しさ、やりがい等を学んでもらい、社会勉強の一助となるよう貢献したい。

3、具体的施策

ロータリー会員の職業(専門的知見)を活かした奉仕活動として、当ロータリアンを講師として学校へ派遣し、各界の専門分野について講義を行う。

4、開催予定

第一回・日時 平成28年10月26日(水) 13:10~14:40

・学校名 新潟医療福祉大学 社会福祉学科3年生対象

・講師 徳永昭輝先生(とくなが女性クリニック院長)

・テーマ 産婦人科医からのメッセージ~医療現場から見た命の大切さとは~ *別紙チラシをご参照下さい。

第二回・日時 平成28年11月1日(火)13:00~14:30

・学校名 新潟青陵大学

第三回・日時 平成28年11月17日(木)16:00~17:30

・学校名 新潟青陵大学短期大学部

※第二回、第三回の講師は、現在選任中。

(7) 吉田料理研究会幹事より報告

去る9月30日に、第18回の料理研究会が行われました。鮭のムニエルのほか、きのこのピラフ、きのこのサラダ、野菜たっぷりのスープを、参加者9名で調理いたしました。次回は11月下旬、一足早い忘年会メニューとして、「ローストビーフ」を予定しています。ぜひご参加ください。

(8) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表

樋熊 紀雄君

米山奨学会寄付発表(小林 敬直委員長)

宇尾野 隆君 小林 敬直君

(9) ニコニコボックス紹介(浅田龍一委員)

・長谷川 秀彦君 今週末の新潟シティマラソンに特別協賛しました。地元を盛り上げようと私を始め職員70名が走ります。完走できるか心配ですが頑張ります。もちろん10Kmです。プラス サラリーマン川柳の作品応募始まりました。次週、応募用紙お持ちします。

・山本 正治君 ①出前授業でお世話になります。産婦人科の徳永先生から女子学生を中心にお話し頂きます。②卒業生150名近くが平成16年以降、新潟RC会員の会社に就職させて頂いております。ありがとうございます。

・新田幸壽君 10月2日、里仙さんや丸屋本店さんのスイーツが食べられる「エンジョイリレーマラソン」に参加しました。ビッグスワン周囲を20周するリレーフルマラソンで、チーム「子供の味方」として小児外科医、小児科医6人と、子供4人の計10人で出場しました。私は第一走者として5週、10.5キロ程走る予定でしたが、女性に抜かれるのには慣れているものの、小学2年生位の子に追い抜かれ、どっと疲れて、3周がやっとでした。タイムは4時間でした。

(10) 幹事報告(内田 直紀幹事)

・例会終了後、定款細則検討委員会を5階「フィレンツェ」の間で開催致します。

(11) 米山月間に因む話

小林敬直米山奨学委員長

宇尾野隆地区米山奨学生選考委員

(12) 10月4日例会の出席率 79.79%

会員数98名(出席免除会員 8名)

出席者75名(出席免除会員4名を含む)

(2週間前メーク後 86.32%)

10月4日 理事会報告 出席者12名

1 入会被推薦者について=承認

(株)第四銀行 常務取締役 本店営業部長兼新潟空港出張所長 大沼 公(きみ)成(なり)君

職業分類 商業銀行(ご紹介 竹石 松次君、宇尾野 隆君)

2. 地区運営検討会報告

・地区事務所固定化

上記に関する地区大会にての決議の内容について 検討状況が説明された。

・ガバナー選出基準

ガバナーを各分区の代表として排出し 年度の運営も分区で対応する。輪番制度の中第二分区だけ2回と検討されている。各クラブからのガバナー排出の負担を減らしたい。たまガバナー排出クラブの負担を減らしたいため。

・地区運営検討会の常態化

地区運営検討会の常設化に関し方向性を地区大会にて決議したい等、検討状況が説明された。また地区大会にての運営の方向性の決議をすることに新潟ロータリークラブとして承認した。

3. 野球大会参加者のメークアップ扱いについて

旧市内7ロータリークラブ親睦野球大会の参加者のメークアップあつかいとする事が承認された。

4. 山田理事より10月24日世界ポリオデーにちなみ10月18日ミリオンダラーミールを行うことが提案され承認された。

5. 10月のプログラム=承認

10月4日 米山月間に因む話

小林敬直米山奨学委員長、宇尾野地区米山奨学生選考委員

10月11日 卓話

ブルボンウォーターポロクラブ 柏崎

ゼネラルマネージャー 青柳 勸氏

10月18日 会員スピーチ

東日本旅客鉄道(株)執行役員新潟支社長 弭間 俊則君

10月25日 月見例会

17:00登録 17:30開会 於 イタリア軒

6. その他

・地区大会の登録状況が 新潟ロータリークラブから26名参加である旨報告があった。

・吉田氏よりライラの登録状況が現在研修生62名 ロータリアン29名の登録があることが報告された。

・職業奉仕委員会細田委員長より出張授業として大学等にて特別授業を行う、医療福祉大学/星稜大学などを予定している旨説明があった。また今後の予定として、10月の26日医療福祉大学 徳永昭輝氏が講師として行い、講師は未定であるが11月1日 11月27日 に星稜大学での開催を予定している旨説明があった。

・竹石役員より、10月15日土曜日に、北越高校にて、人間にとって大切なテーマにて、在校生と保護者対象の宮田亮平氏竹石松次氏との対談を行う旨説明があり、その案内を例会にてご案内することが承認された。

10月18日の予定 会員スピーチ「観光流動創造」

東日本旅客鉄道株式会社

執行役員新潟支社長 弭間 俊則君

産婦人科医からのメッセージ

～医療現場から見た命の大切さとは～

- 社会福祉学科では、健康管理センターとの共催により“命の大切さ”をテーマにした特別公開授業を行います。
- 講師は、とくなが女性クリニック院長の徳永昭輝先生です。
- ゼロ歳児虐待死の急増の背景や若者の抱える“性の悩み”などを通じて“命の大切さ”について考えます。

〈所属学会・認定医〉

日本産婦人科学会 専門医
日本産婦人科学会 功労会員
日本産婦人科医会 医療対策委員会委員
新潟県産婦人科学会 理事
新潟県産婦人科医会 監事
前新潟県産婦人科医会 会長

〈経歴〉

新潟大学医学部卒業
前日本産婦人科医会新潟県支部長
日本産婦人科学会新潟県代議員
新潟大学医学部非常勤講師
新潟薬科大学非常勤講師
新潟青陵大学看護福祉学部看護学科臨床教授
新潟ロータリークラブ会員
他



日時 平成28年10月26日(水) 13:10～14:40
教室 第2講義棟(Q棟) Q202教室
講師 徳永昭輝先生(とくなが女性クリニック院長)
受講者 社会福祉学科3年生及び講義に関心のある学生
企画 新潟ロータリークラブ職業奉仕委員会